

表面処理技術のさらなるグローバル展開をめざして

第55期・2015年3月期

# 第2四半期決算説明会資料

株式会社 JCU

東証1部 4975

2014年11月10日(月)

<http://www.jcu-i.com/>





- 2015年3月期第2四半期決算概況

- トピックス

# 2015年3月期第2四半期業績概況

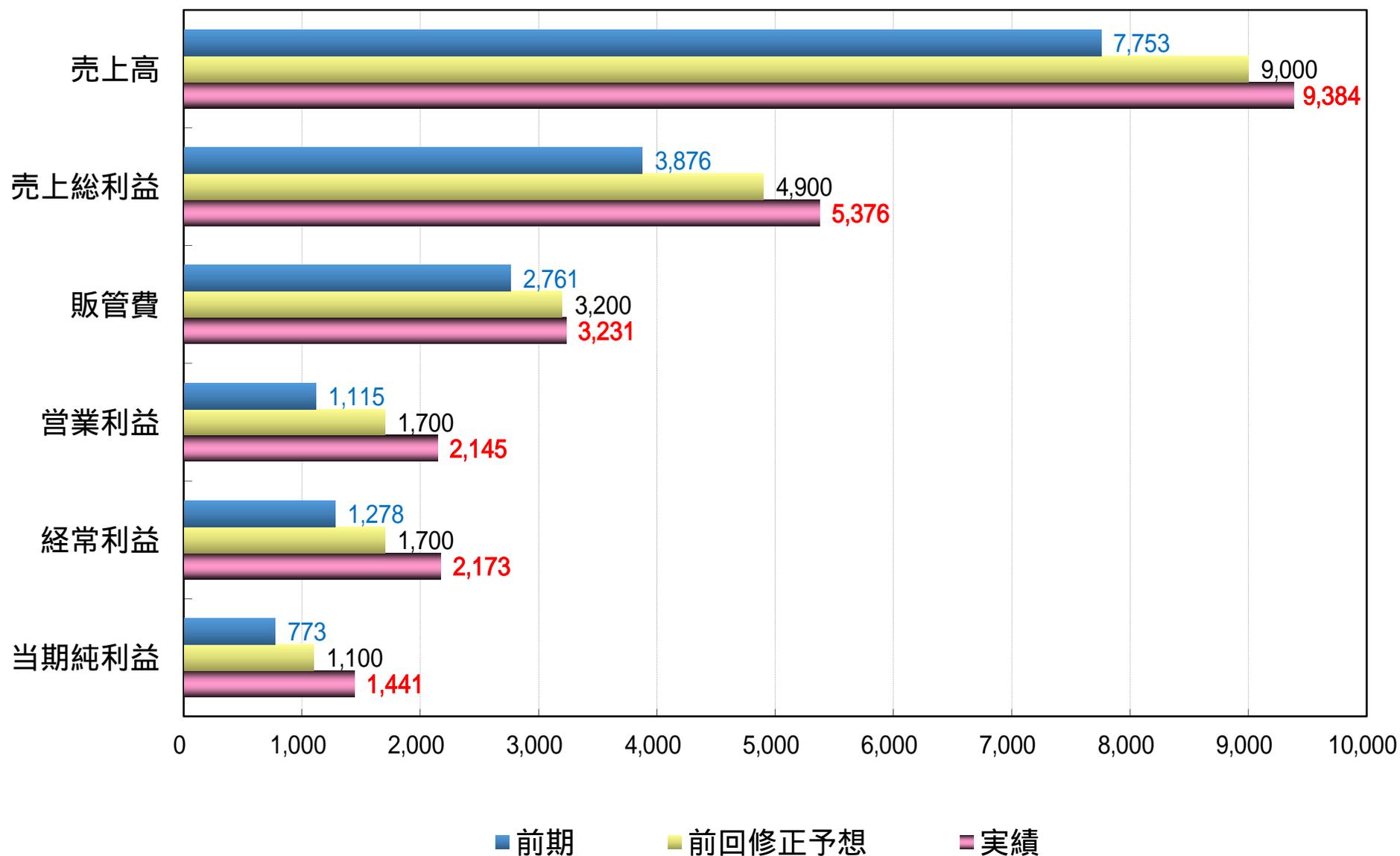
【連結】

(単位:百万円)

決算期	2014年3月期 上期	2015年3月期上期			
	実績	期首予想	修正予想	実績	対前年 同期増減率
売上高	7,753	8,300	9,000	9,384	21.0 %
営業利益	1,115	1,300	1,700	2,145	92.4 %
経常利益	1,278	1,300	1,700	2,173	70.0 %
当期純利益	773	780	1,100	1,441	86.3 %
1株当たり 当期純利益	109円66銭	110円57銭	155円93銭	204円31銭	-

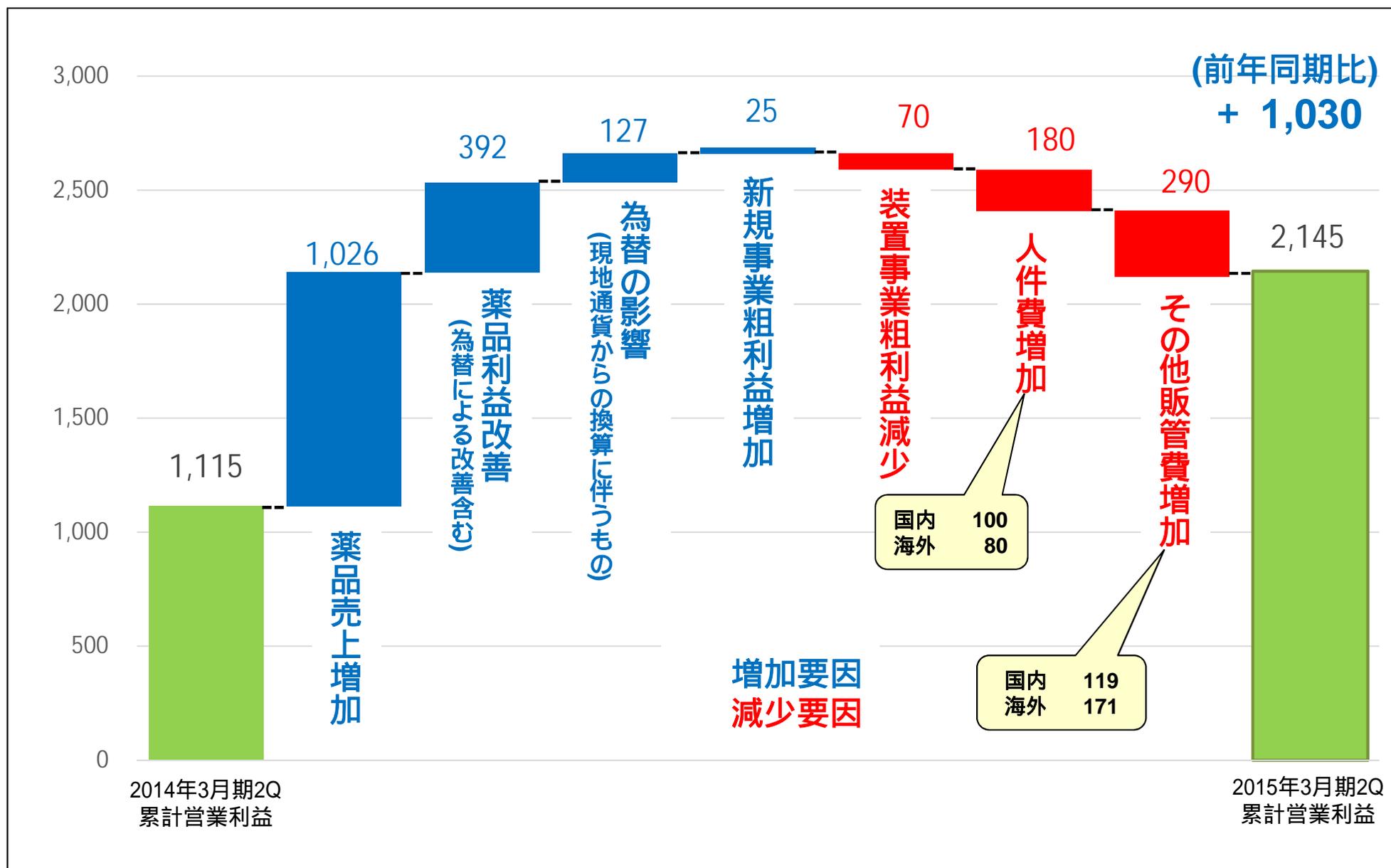
# 2015年3月期第2四半期 連結業績 前年同期対比

(単位:百万円)

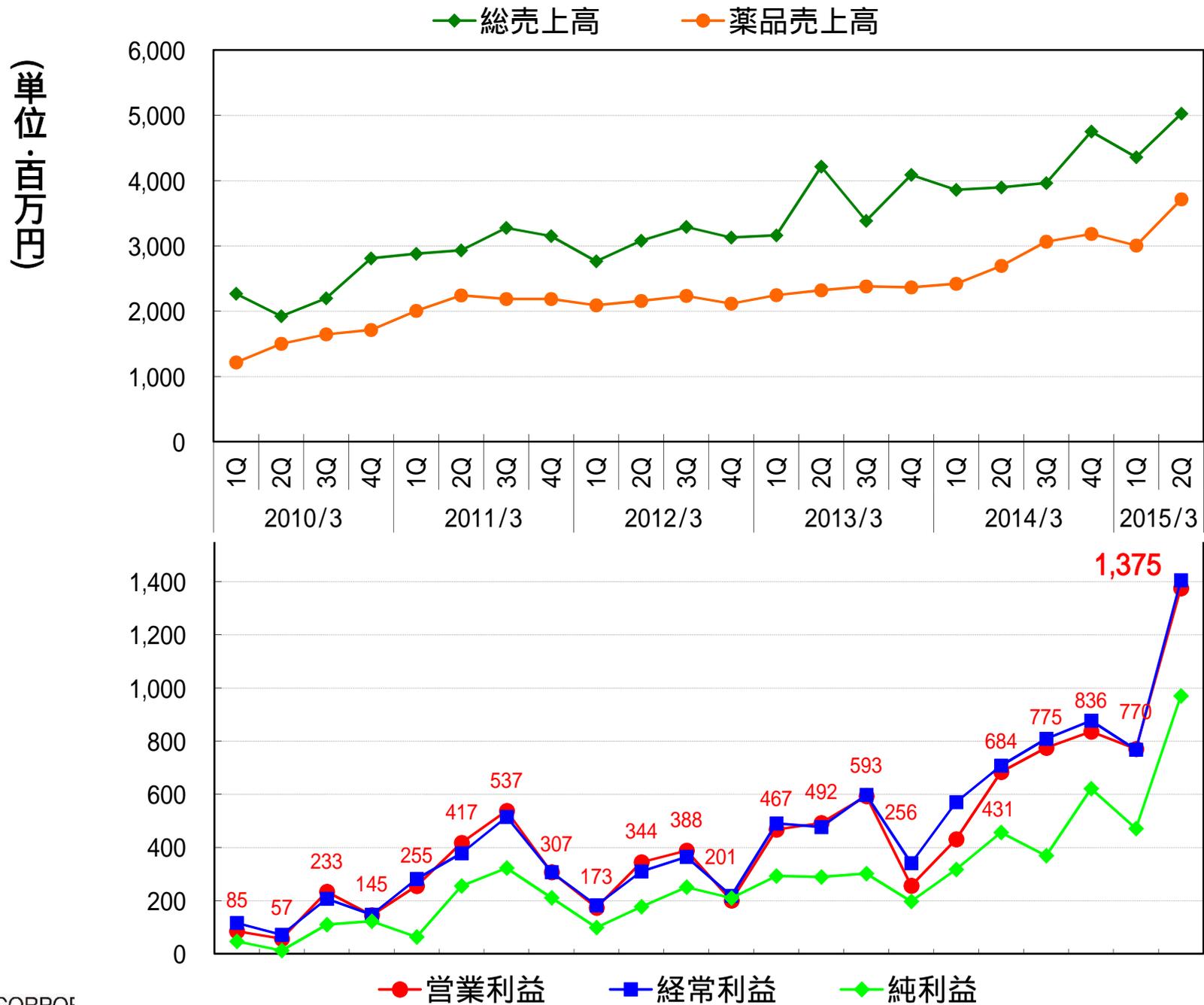


# 2015年3月期第2四半期 連結営業利益 増減内容

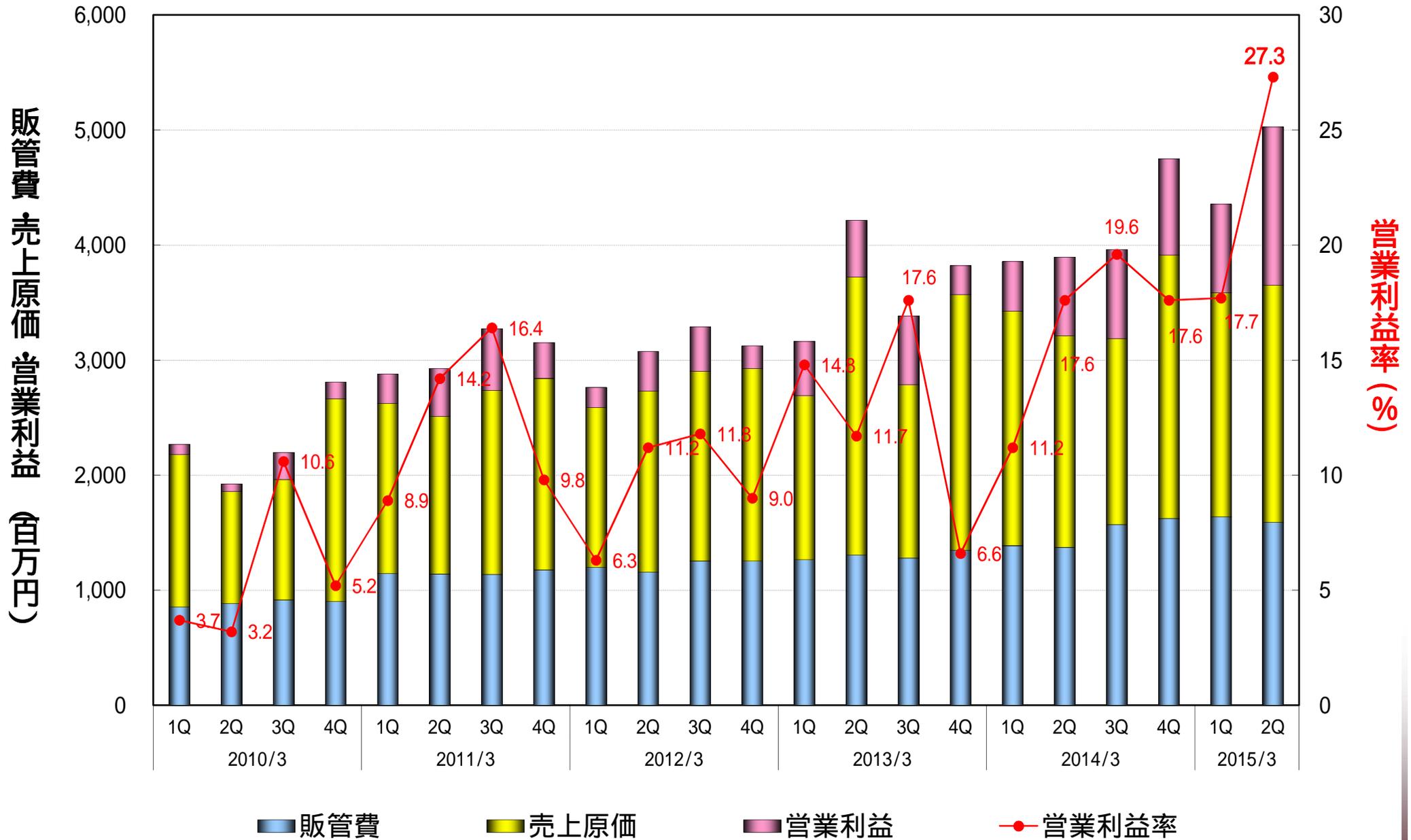
(単位:百万円)



# 四半期別 連結業績の推移

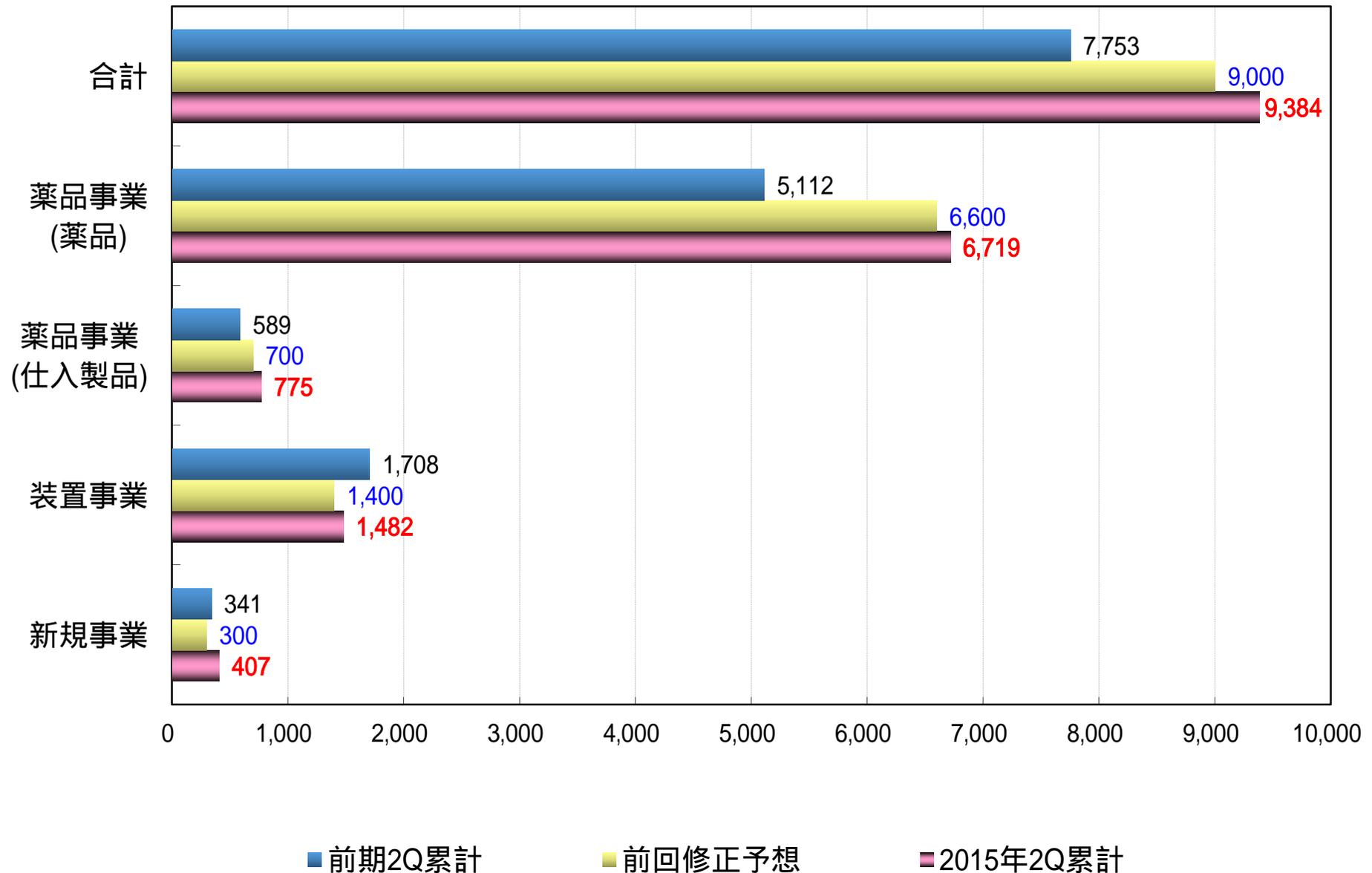


# 四半期別 販管費・売上原価・営業利益・営業利益率推移



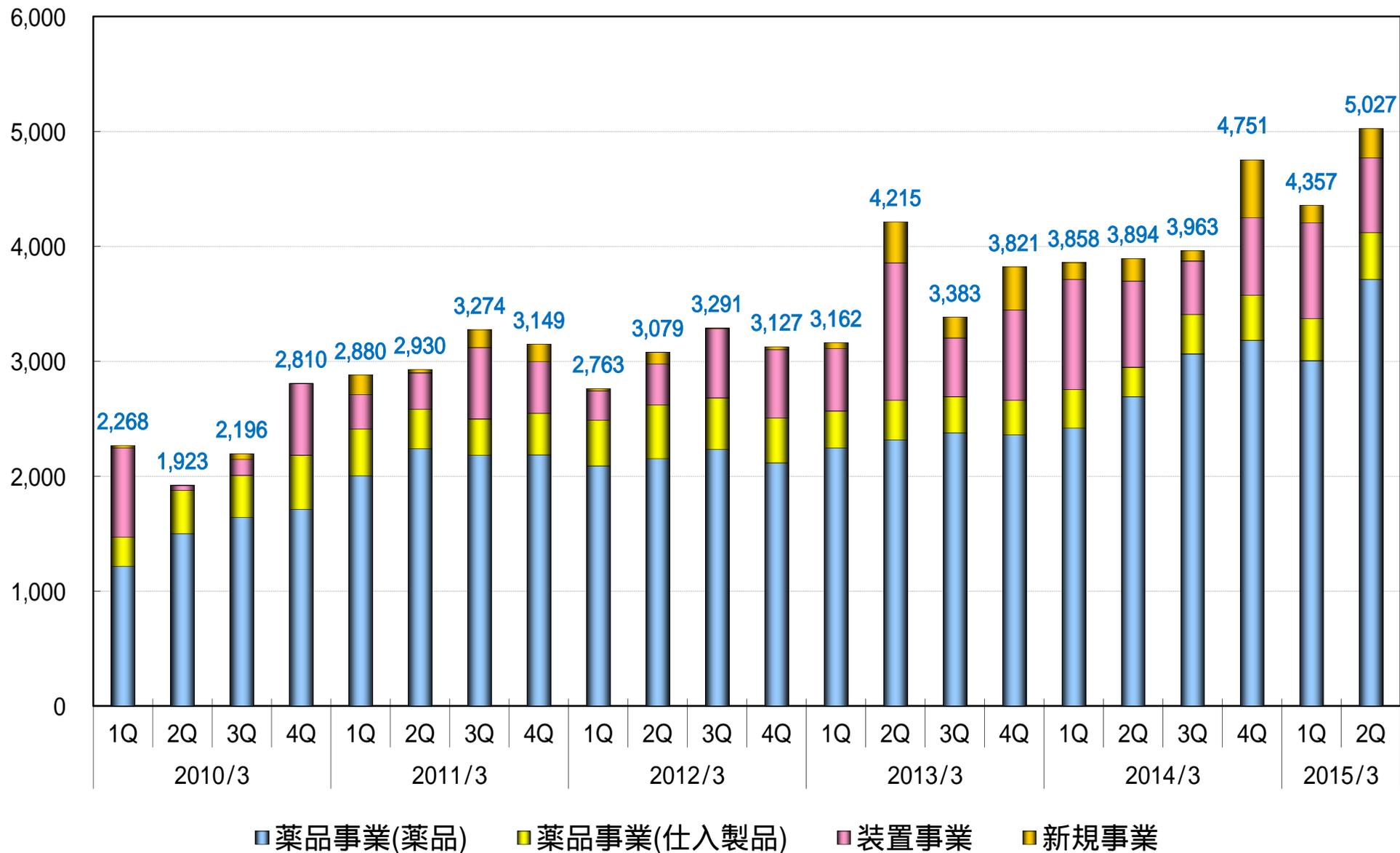
# 2015年3月期2Q 連結売上高 (内訳)

(単位:百万円)



# 四半期別 連結売上高の推移

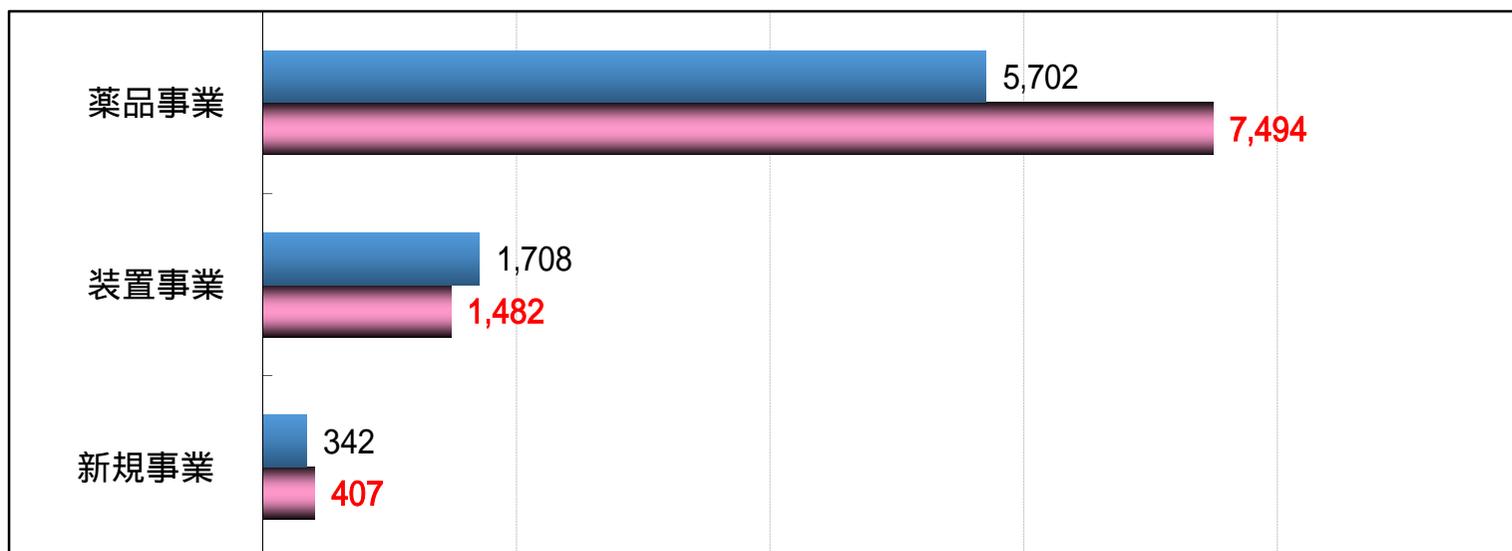
(単位:百万円)



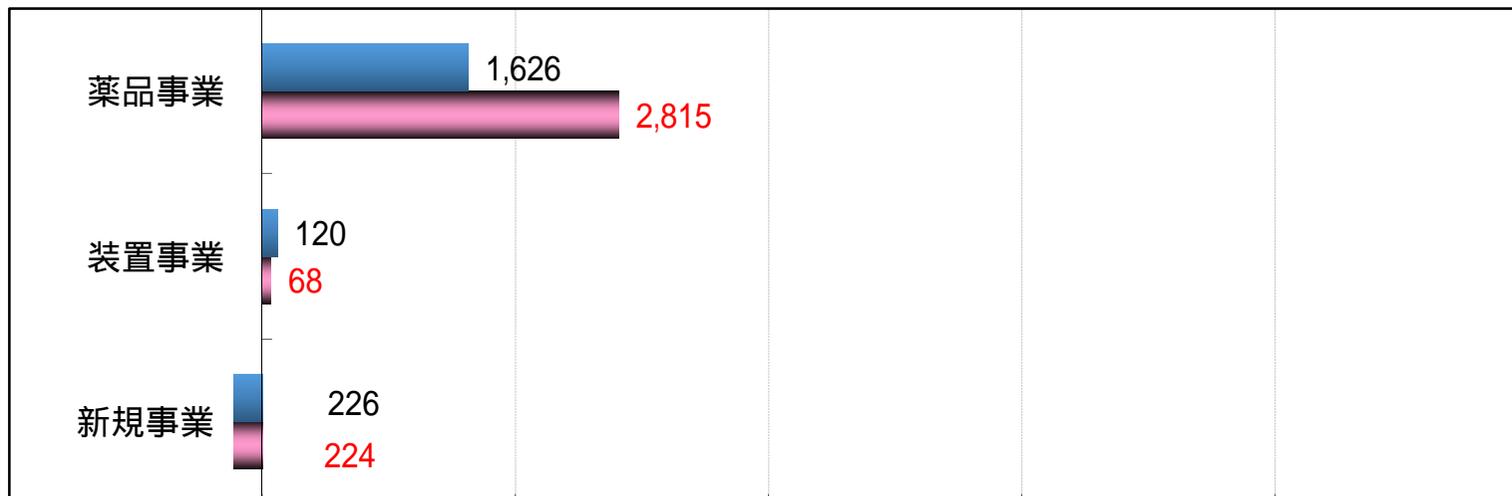
# 2015年3月期2Q 連結セグメント業績

(単位:百万円)

売上高



セグメント利益

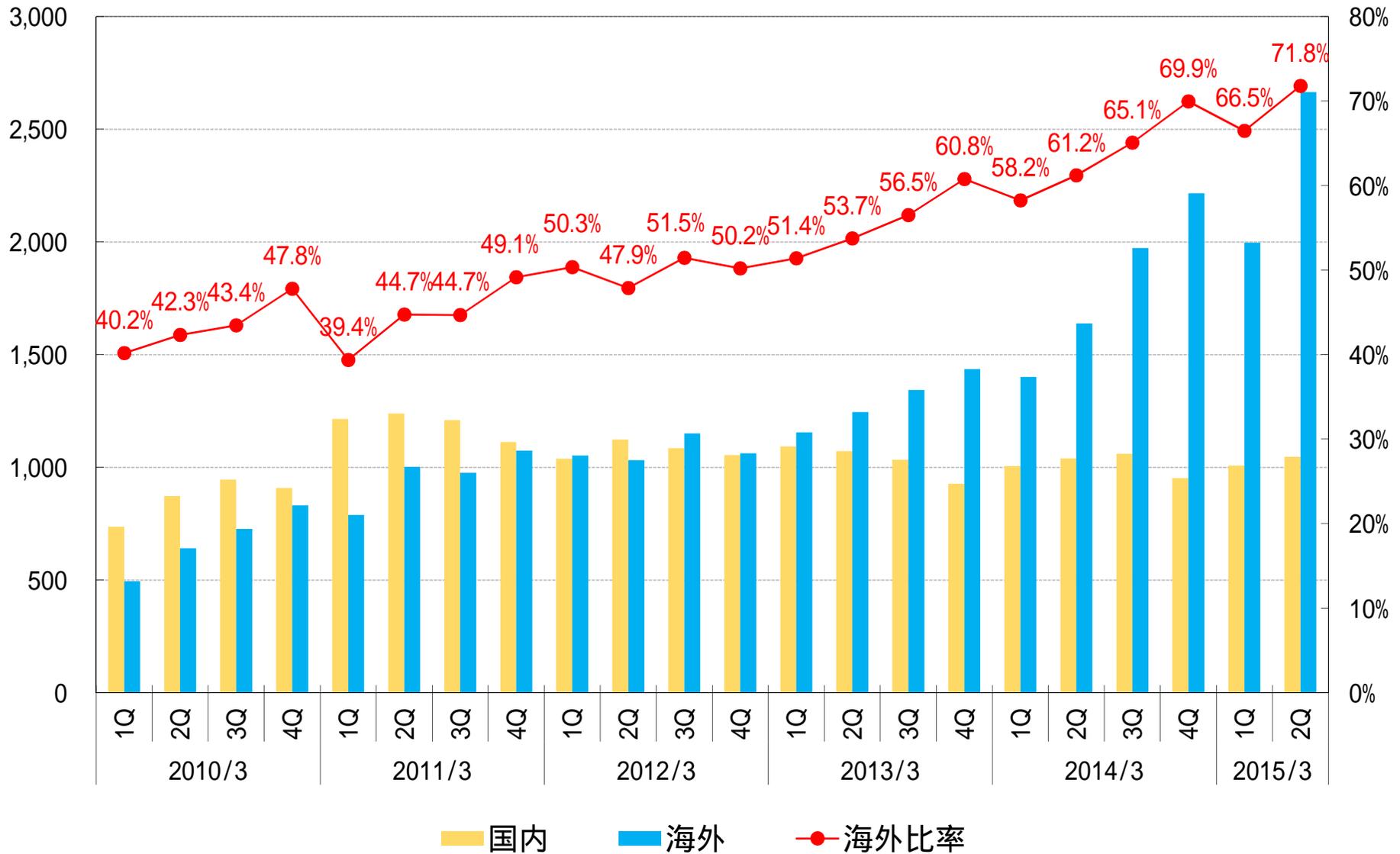


2,000 0 2,000 4,000 6,000 8,000 10,000

■ 前期2Q累計 ■ 2015年3月期2Q累計

# 四半期別 国内外薬品売上高推移

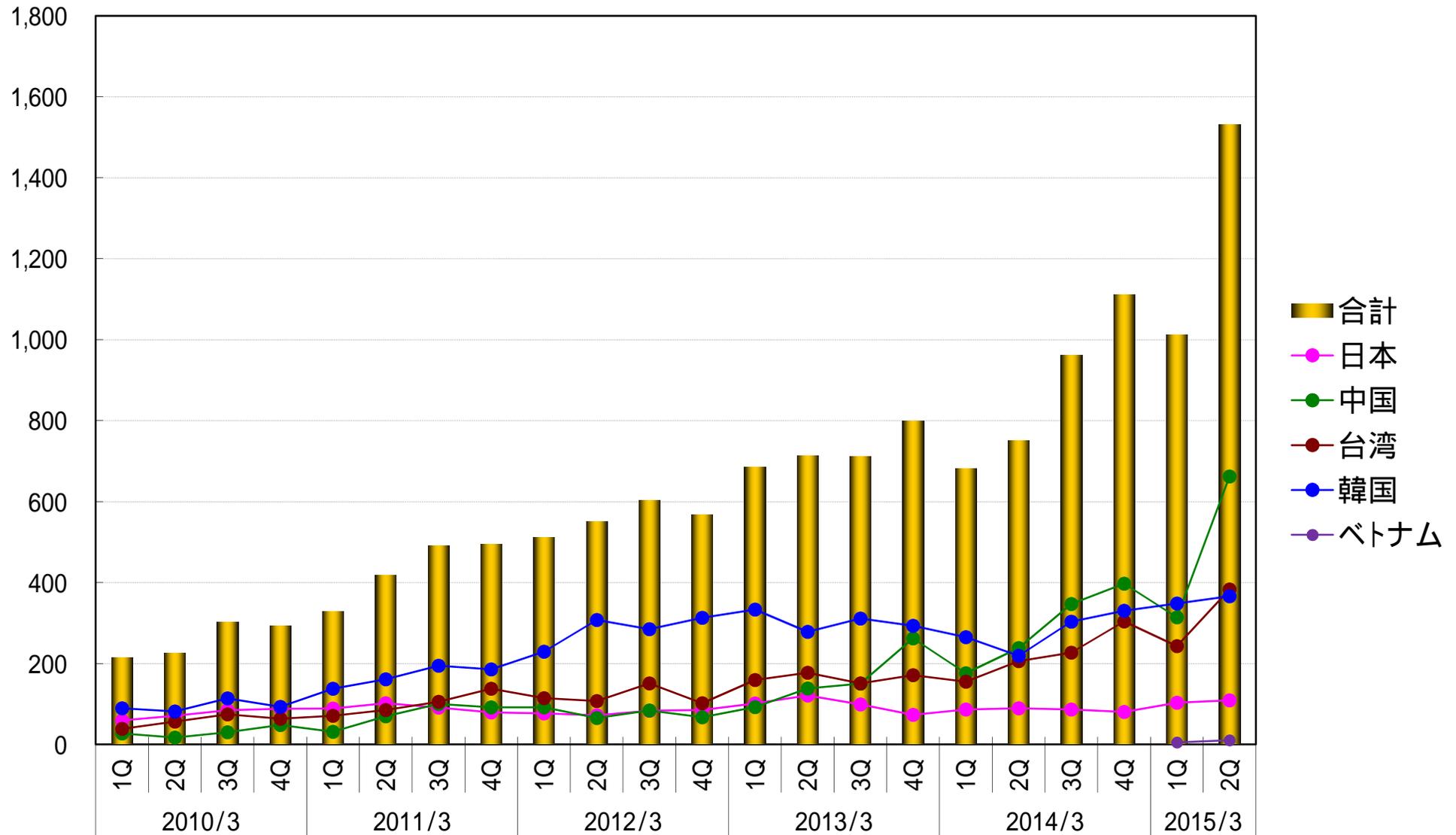
(単位:百万円)



# 四半期別 ビアフィリング用薬品の売上高推移

(単位:百万円)

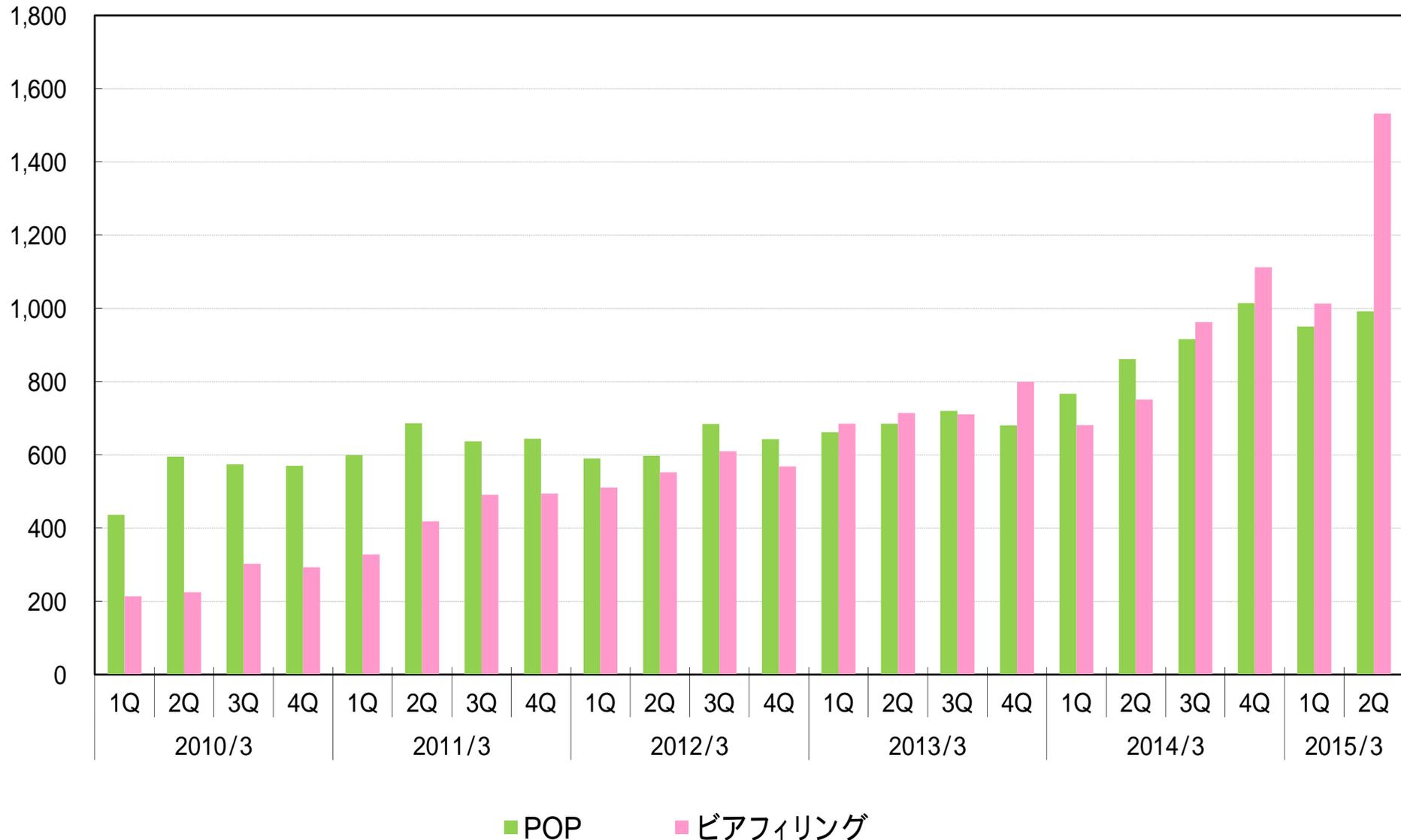
ビアフィリング…プリント配線板向け銅めっき添加剤、主にスマートフォン、PC等



# 四半期別 POP、ビアフィリング用薬品の売上高推移

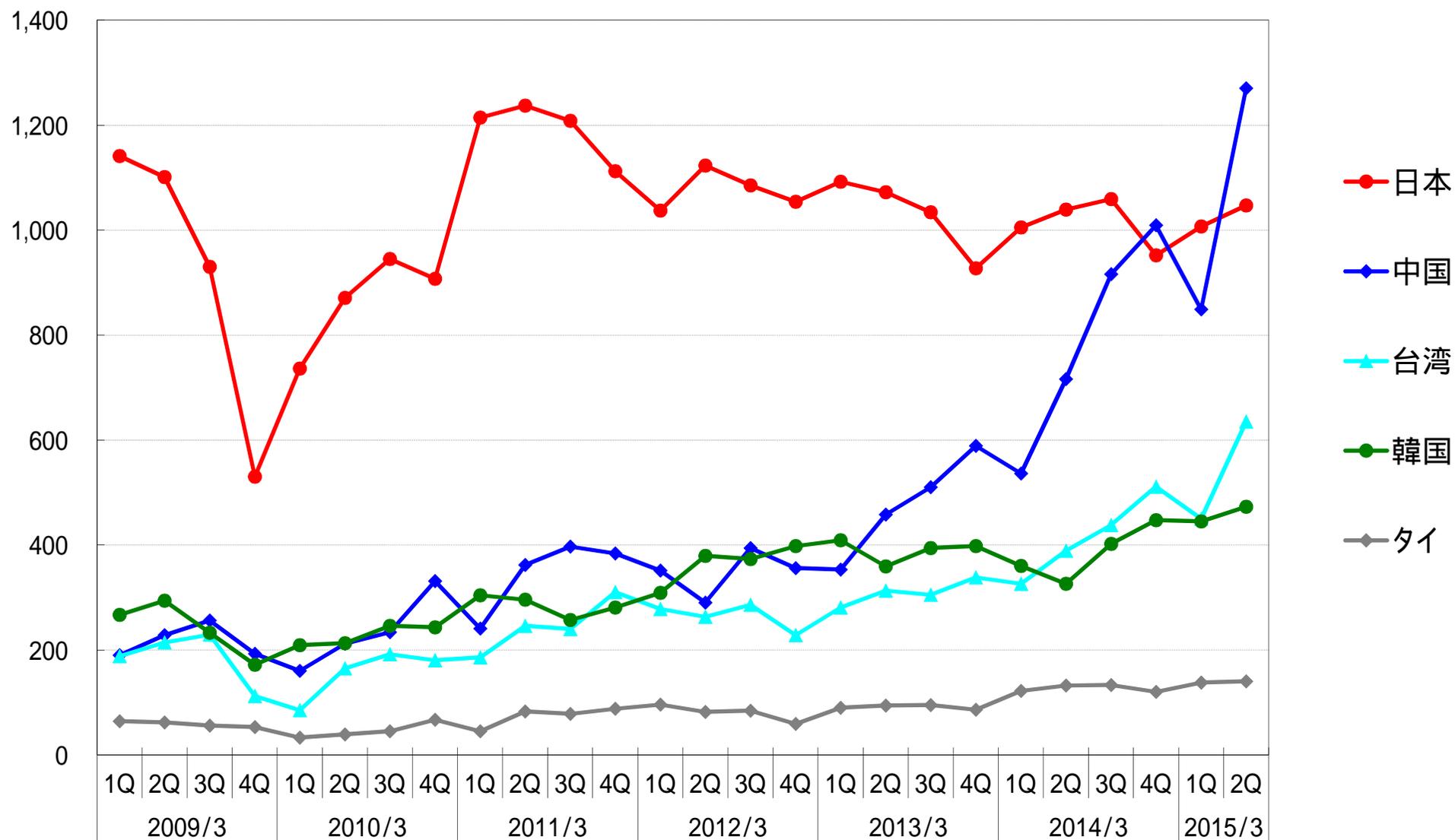
(単位:百万円)

POP (Plating on Plastics) … プラスチック上へのめっきで、主に自動車部品向け



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

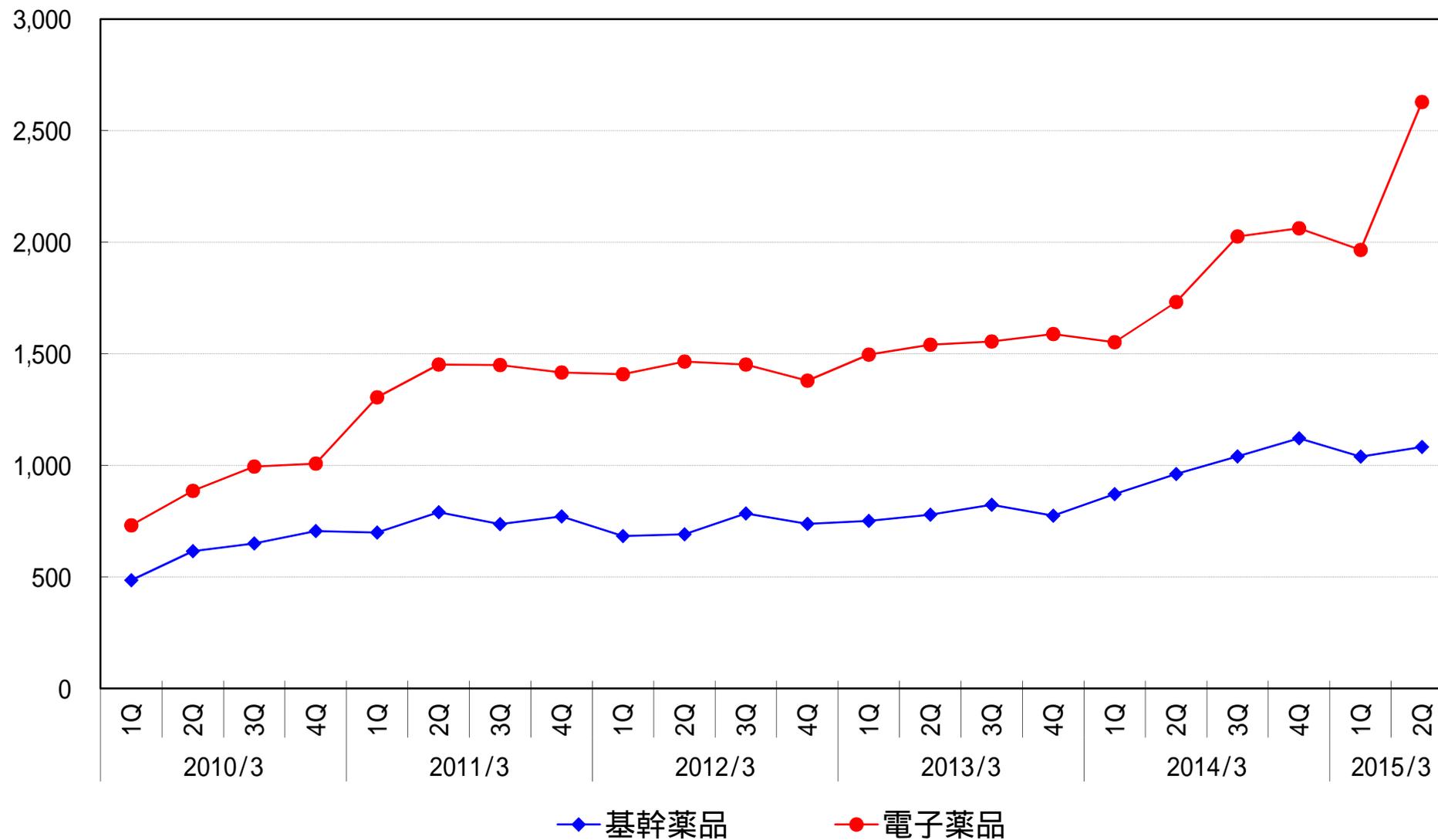
(単位:百万円)



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

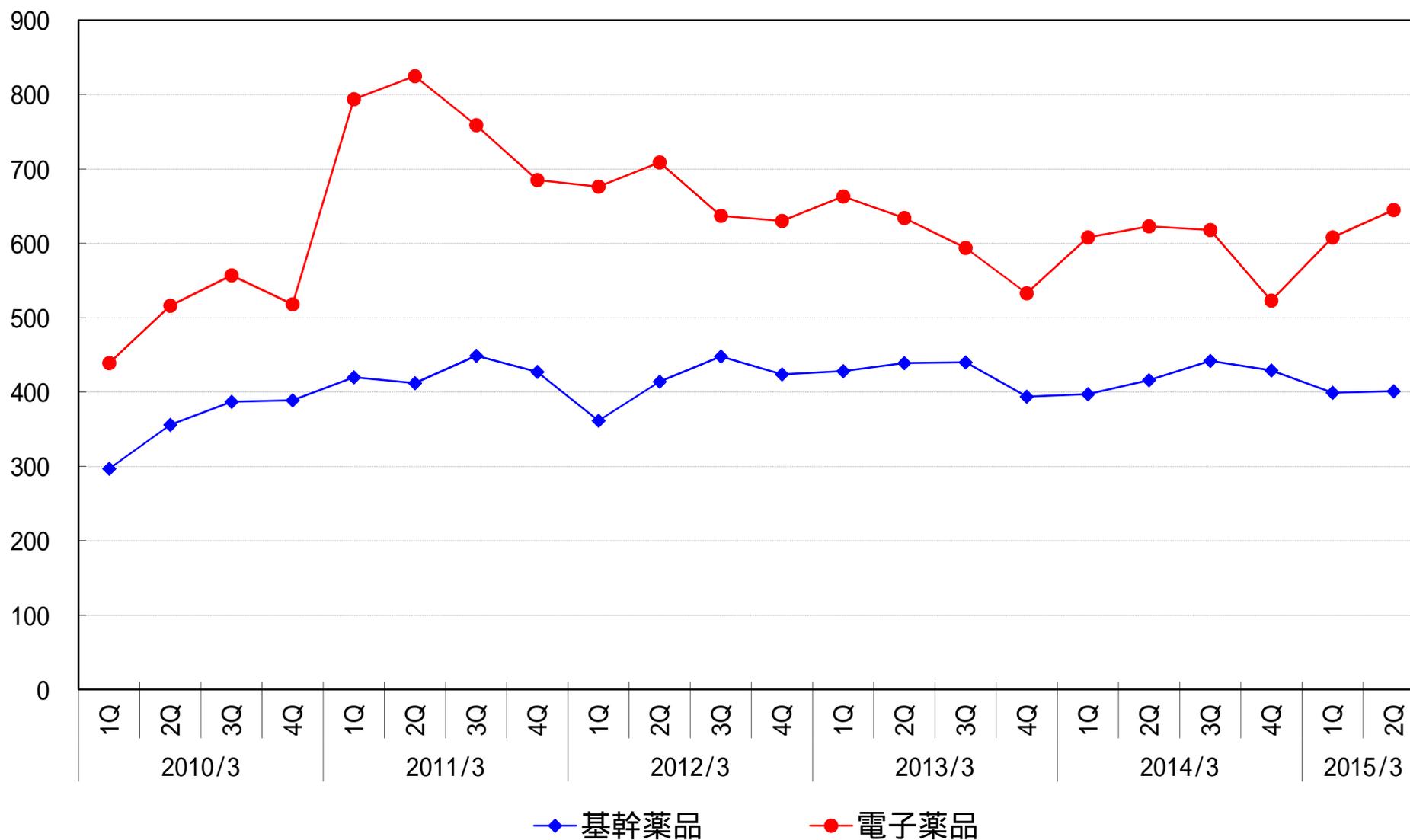
## 連結



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

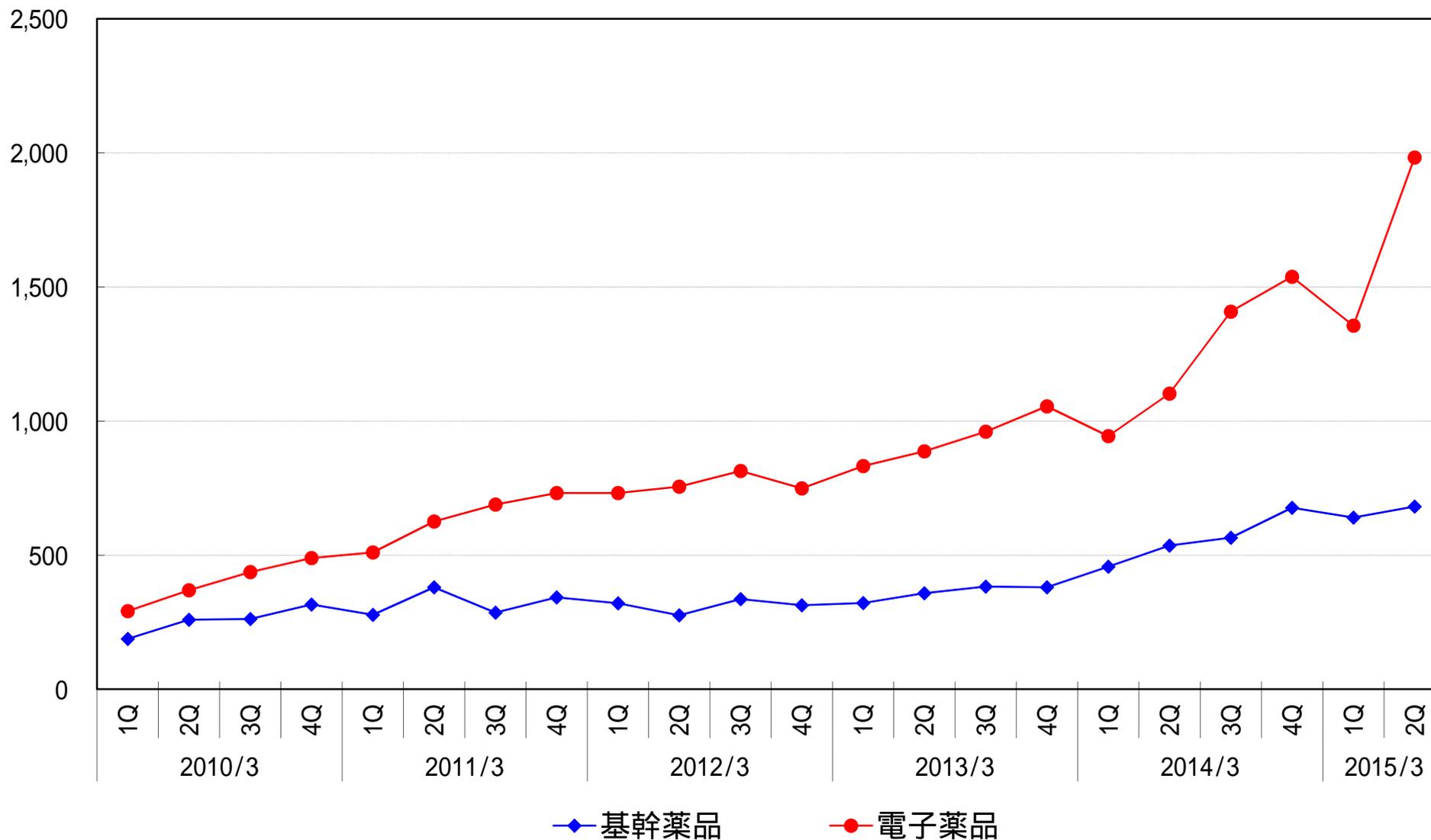
## 国内



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

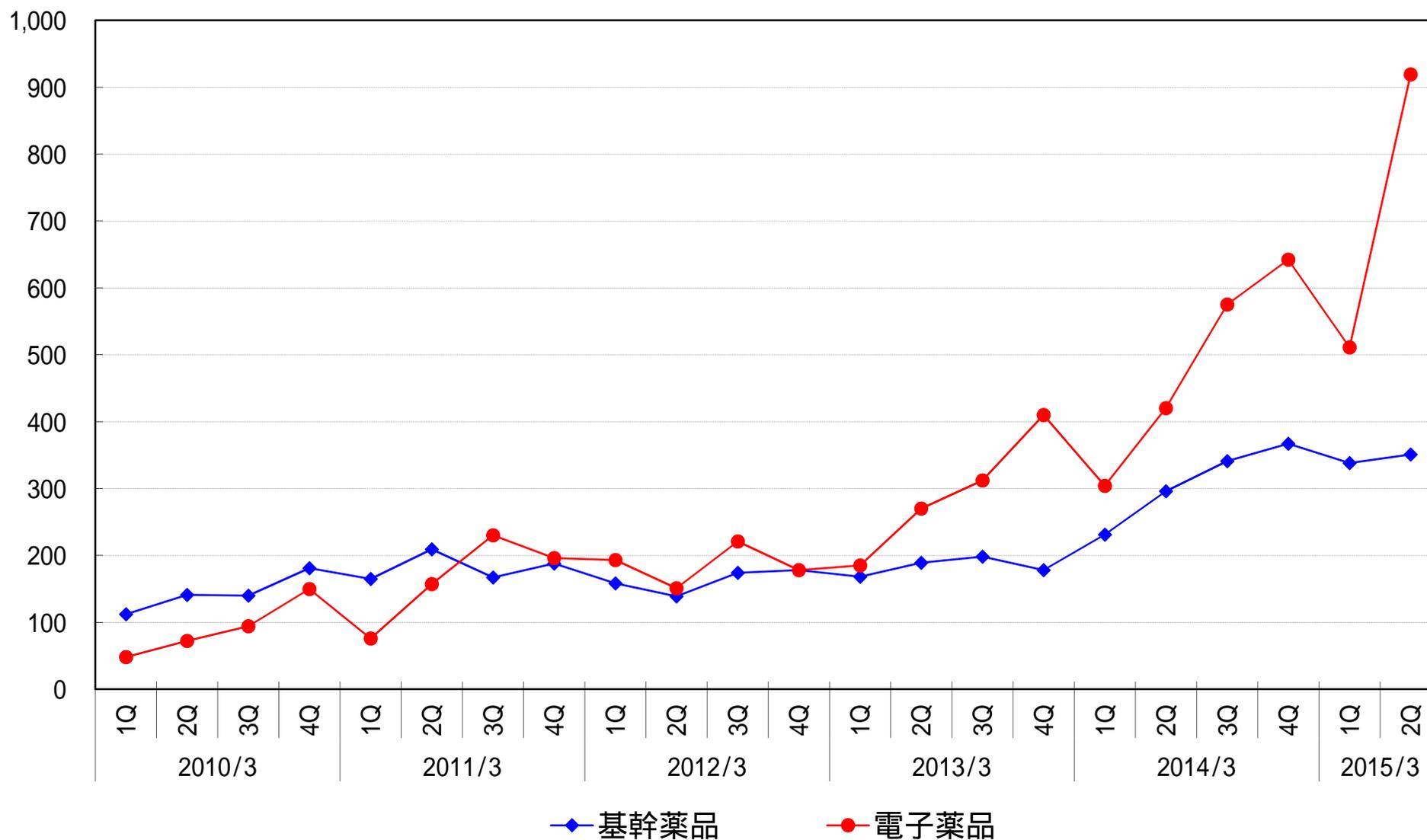
## 海外



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

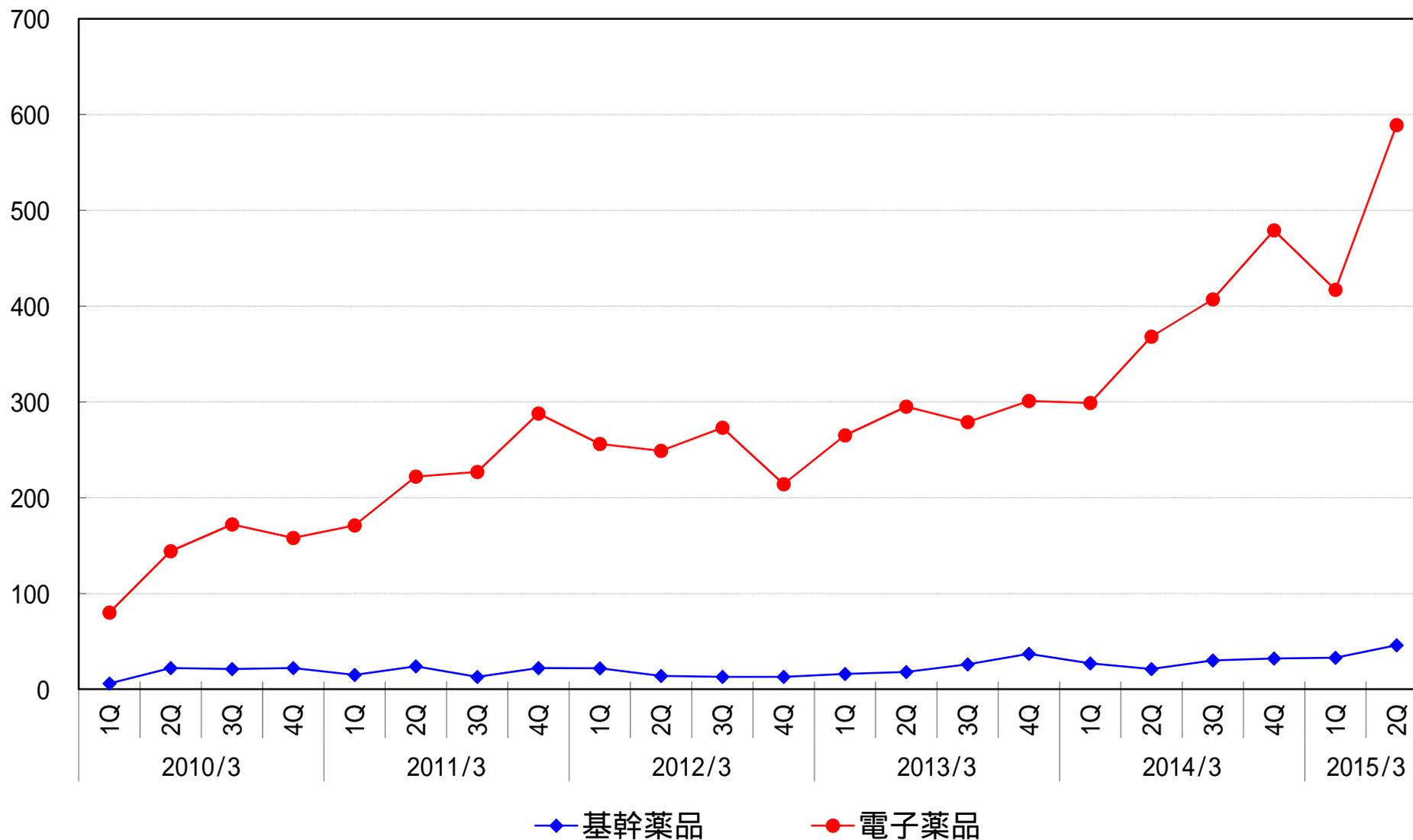
## 中国



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

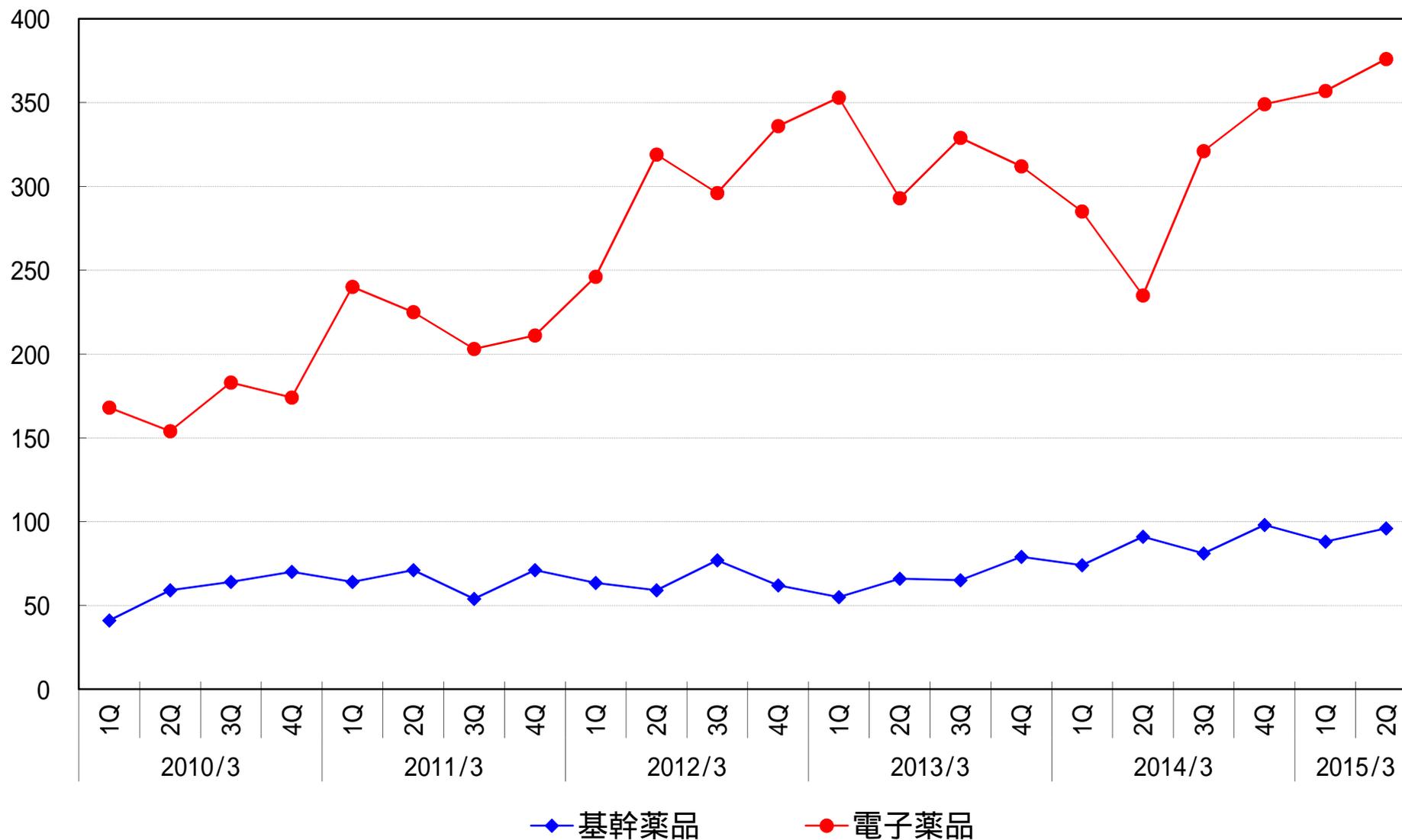
## 台湾



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

## 韓国



# 配当状況

2014年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合を持って株式分割を行っております。

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
15年3月期 (予定)	80円	40円 (分割前換算:80円)	- (注) (分割前換算:160円)
14年3月期	55円 (内:記念配当10円)	55円	110円
13年3月期	35円	45円 (内:記念配当10円)	80円

(注) 15年3月期の合計は、中間(分割前基準)と期末(分割後基準)で単純合計できませんので、記載しておりません。

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために適正な自己資本比率を維持しつつ、業績の状況に応じて配当性向等を勘案し、安定した配当を実施することを基本方針としております。内部留保資金の用途につきましては、今後の事業活動並びに経営基盤の強化に有効活用していく方針であります。

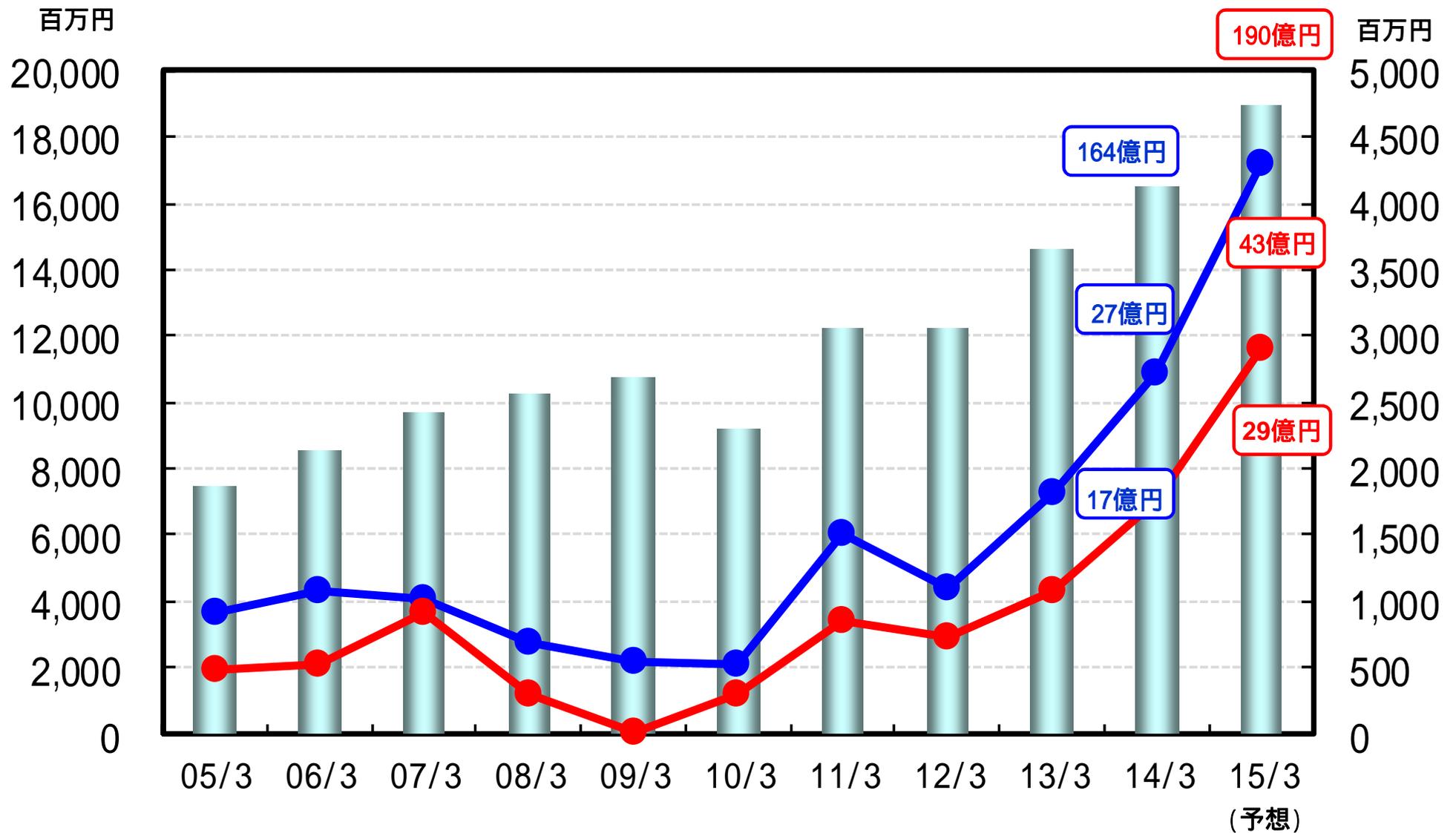
- 
- 2015年3月期第2四半期決算概況
  - トピックス

# 業績予想

(単位:百万円)

決算期	2015年3月期			
	第2四半期 (実績)	通期 (前回修正予想)	通期 (今回修正予想)	前年同期に 対する増減率
売上高	9,384	18,500	19,000	15.4 %
営業利益	2,145	3,600	4,300	57.7 %
経常利益	2,173	3,600	4,350	46.7 %
当期純利益	1,441	2,400	2,900	64.4 %
1株当たり 当期純利益(円)	204円31銭	340円22銭	411円09銭	-

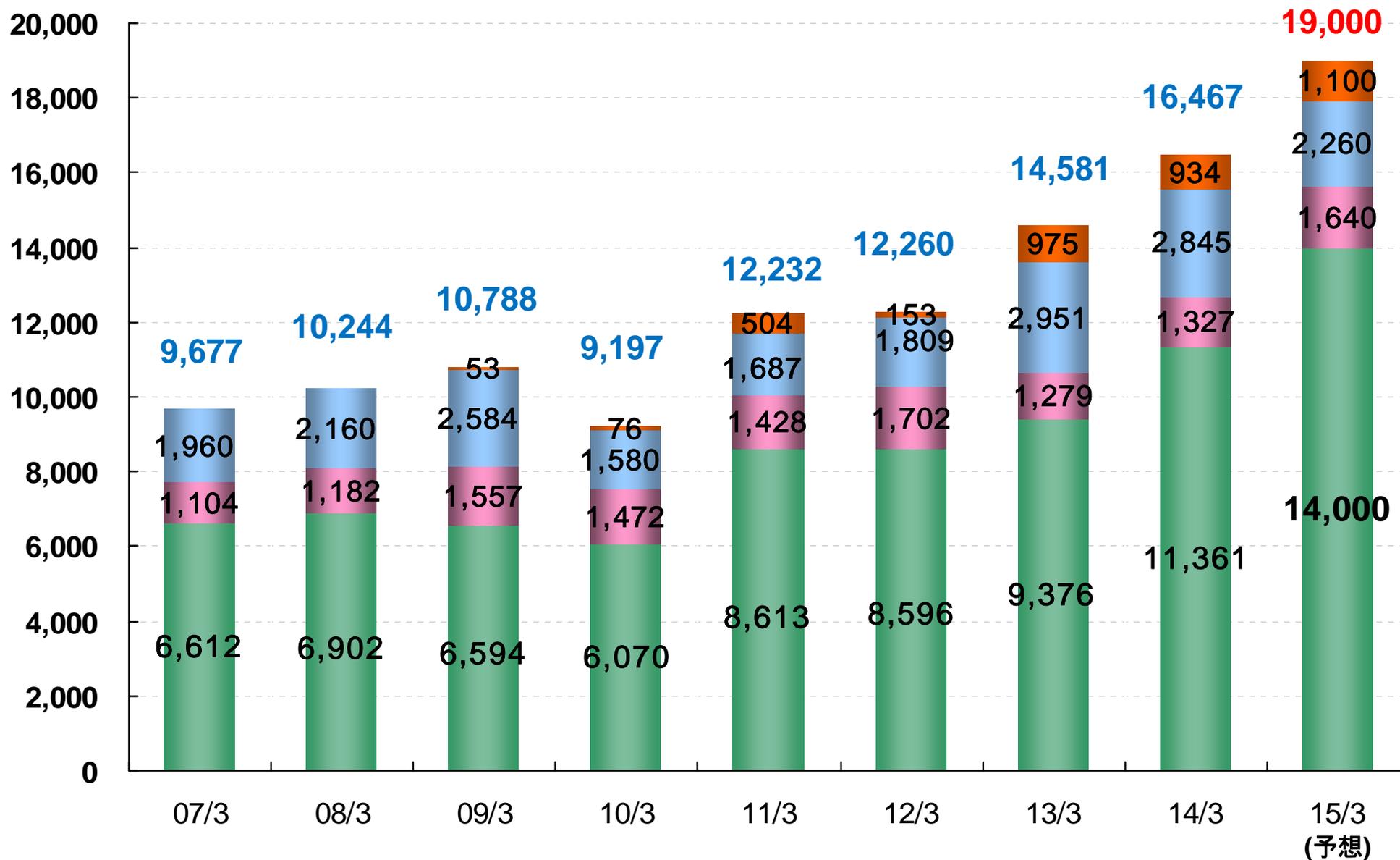
# 業績の推移 (予想)



売上高 (左目盛)
  営業利益 (右目盛)
  当期純利益 (右目盛)

# 年度別製品構成別売上高推移 (予想)

■ 薬品事業(薬品) ■ 薬品事業(仕入製品) ■ 装置事業 ■ 新規事業 (単位:百万円)



## JCU KOREAの紹介

2004年10月に韓国駐在事務所として開設 (2005年に支店、2007年に現地法人化)  
従業員19名(うち、日本人3名)で運営。スタッフの**現場サポート力**が顧客から好評  
ソウル近郊の京畿道に本社、釜山に支店を構え、この度、**忠清南道天安市に工場を新設**  
大手電機メーカーはもちろんのこと、数多くの基板メーカーが顧客  
スマートフォン向けパッケージ基板に使われるビアフィリング薬品の韓国内での  
シェアは、**約90%**

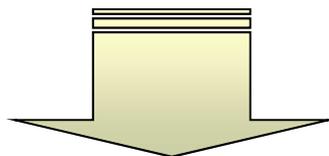


JCU KOREA天安工場 (2014年11月)

## 天安工場設立の背景と目的

主力ピアフィリング薬品をはじめ、製品を安定的に適正価格にて供給  
適正在庫の確保及び顧客の要求に対する緊急対応  
製品リードタイムの短縮

緊急時、現地スタッフによる人的な現場サポートに加え、  
製品供給面からも顧客をサポート



将来、工場内に研究開発部門を設置し、韓国市場の  
ニーズやトレンドに沿った製品開発を行う。

# 新規事業：金めっき採用例の紹介

## 金めっき

プリント基板、半導体ウエハー、電子部品 → 最終表面処理に使用  
金価格が恒常的に高止まり → 金の使用量を減らす、**省金化**の流れ  
当社はこの分野で後発 → 新規事業として立ち上げ、**省金化**の開発

## 実績

中国江蘇省のSHPC社が、**当社金めっきプロセスを採用**  
SHPC社は、各種基板を製造する成長著しい企業  
同社のエンドユーザーは、日中韓の電機メーカー

## 新規事業：金めっき採用例の紹介



鎮江華印電路板有限公司(SHPC)



金めっきライン

**SHPC社は、今回初めて金めっきを採用  
当社深圳現地法人と日本の総合研究所が協力し、現場をサポート  
初期評価から半年で採用が決まり、現在、安定稼働中**

# 新規事業：金めっき採用例の紹介

## 当社の強み

### 海外現地法人と日本の総合研究所との連携

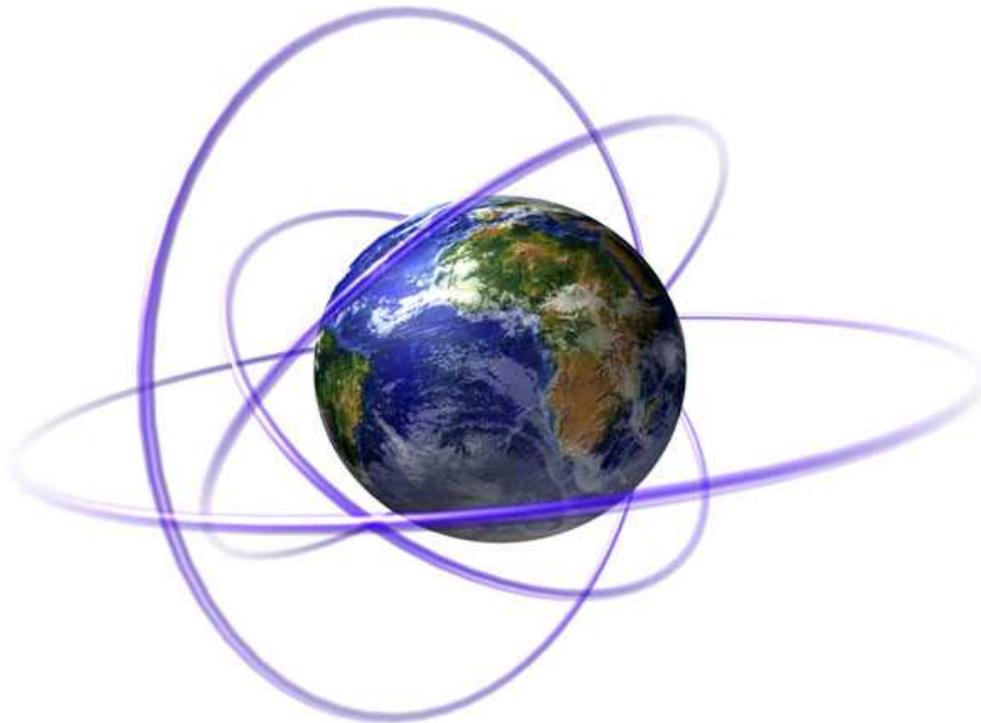
試作加工やトラブル発生時の原因究明が短時間で可能  
日本の技術者が立会い、現場立ち上げから安定稼動、  
人材教育まで責任を持って対応

## 今後の展開

### 近年、中国市場でも、高付加価値基板の製造が開始

金めっきの新規ライン設置に期待  
前処理から最終工程(金めっき)まで、トータルプロセスを提供

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



当社ホームページ:

<http://www.jcu-i.com/>

お問い合わせ先:

TEL: 03-6895-7001

FAX: 03-6895-7021

Mail: [ir@jcu-i.com](mailto:ir@jcu-i.com)